

しろくま つうしん

第5号



© @ butabulo

地球温暖化?

この夏の暑さは異常で、雨も少なかつたですね。地球温暖化が進んでいるのを、実感しました。地球温暖化を通り越し、地球沸騰化とも言われていますが、我々の町も環境対策、脱炭素へのシフトが自治体としても急務で、最も重要な課題であると再認識しました。

たくさんの皆さまに会場いただきました。本当にありがとうございました。

夏まつり山ノ内どんどん

今までの「どんどん」とは違う形の夏まつりの企画でしたので、どれだけの町民の方に来ていただけるか、全く想像できませんでしたが、不安でした。しかし、企画・運営していた我々の想像以上に来場いただき、本当にありがとうございました。

我々の世代が、次の若い世代に対し、今の山ノ内町の素晴らしい環境を守り、伝えていく責任があると思っています。

具体的には、CO₂排出実質ゼロの町づくりに向けたロードマップを作る、公用車の電気自動車化、施設や住宅などの熱効率向上、ユネスコエコパークとして生態系の保全と持続可能な経済活動との調和そして環境教育の一層の充実など、さまざまな側面で脱炭素、地球温暖化を阻止する活動を

動を進めたいと思っています。

山ノ内どんどんの踊り自体をこれからも山ノ内町の文化として継承していきたいと思っています。



▶観光大使に任命されたCGM48の皆さん

しかし、反省点としてはフードが少なく、夕方から長蛇の列ができ、多くの方が何も食べられなかったことです。申し訳ありません。来年はさまざまな点を改良して、もっと面白い夏まつりにします!

全国市町村長サミット に初参加

兵庫県で開催された全国市町村長サミットに参加してきました。初めての参加でしたが、総務大臣や他の自治体の市町村長ともお会いでき、さまざまなお話ができました。

このサミットは、首長(市町村長)の勉強会のようなものです。地方の課題解決のために、どのような事例があるのか、どのような新しい試みが他の地方で行われているのか?などを勉強し、情報交換をします。

青森県や千葉県でも興味深い取り組みが進んでいるようですし、長野県では伊那市がかなり先進的なテクノロジを進め使った地域の問題解決を進めていました。

日本全体で少子高齢化が進む中で、地方が活気を取り戻すためには、生産性を向上させる必要があるというお話でした。山ノ内町としても引き続き頑張りたいと思います。

寄附をいただきました

昨年10月に志賀高原で開催されたバイクイベント「BMW MOTORRAD G/S DAY, S」の収益金の一部がイベント主催者であるBMW MOTORRAD首都圏ディーラー様より町へ寄附をいただきました。いただいた寄附金については、志賀高原ユネスコエコパークの自然環境を保全するため、登山道や遊歩道の整備へ活用いたします。

志賀高原の素晴らしいロケーションに参加者たちは感動し、今後も自然環境に配慮しながらイベントを継続していきたいとこのことで

P4~P5

山ノ内どんどん
特集!!
ご覧ください!



▲寄贈式の様子(左から齋藤様、一瀬旅館組合長 湯本様、野崎様、竹内教育長)